

軽井沢町の目指す姿

町が取り組むDX推進3本の柱

行政サービスのDX

新たなデジタル技術の活用を進めるだけでなく、対面でのコミュニケーションなど伝統的な手法を組み合わせ、よりニーズにあった行政手続きの提供を目指します。

行政運営のDX

デジタル技術およびデータは変革のための手段と捉え、デジタル技術の活用を前提とした業務改善を行い、効率化を進め「持続可能な行政運営」を目指します。

データ利活用

デジタル技術を活用した戦略的な情報の受発信に取り組み、データに基づいたまちづくりや防災対策など、住民が暮らしやすい環境の充実を目指します。

DXの推進による満足度・幸福度の考え方

DX推進を基盤に行政施策を進め、地域の活性化及び住民の満足度・幸福度向上につなげていきます。

